

第30号
令和2年5月
発行

いきいき広域

隠岐広域連合広報誌







新型コロナウイルス感染症患者の緊急搬送訓練の様子

令和2年4月27日に、隠岐島前地区で感染症患者が発生した場合を想定して、島根県防災ヘリコプターを使用した本土医療機関への緊急搬送訓練が実施されました。

○主な内容○

- 令和2年度隠岐広域連合の取り組み
- 令和2年度予算の概要
- 隠岐広域連合の行政機構と職員配置
- 新規採用職員紹介
- 議会報告
- 熱中症対策

隠岐4町村総人口

| | | |
|---|-----|-------------|
|  | 総人口 | 19,483人 |
|  | 男 | 9,518人 |
|  | 女 | 9,965人 |
|  | 世帯数 | 10,077戸 |
| | | (令和2年3月末現在) |

発行：隠岐広域連合
住所：島根県隠岐郡隠岐の島町都万2016
TEL：08512-6-9150（代表）
FAX：08512-6-3330
ホームページ
<https://okikouiki.jp>

令和2年度 隠岐広域連合の取り組み

「安全・安心の生活」確保

「地域振興」の一層の充実をめざして

令和2年度の隠岐広域連合事業全般にわたる方針については、「第4次隠岐広域連合広域計画」に基づき、効率的かつ効果的で円滑な施設運営に努めます。

また、「第3次隠岐広域連合行財政改革大綱」に基づき、事務の効率化・簡素化を推進し、構成団体の負担金抑制に努めるとともに、島民の要請に充分に応えるべく、各事業や施設の在り方などについて、鋭意検討を進めていきます。

各事業の取り組みは、次のとおりです。

隠岐航路事業

隠岐航路については、引き続き「隠岐航路振興協議会」などにおいて、指定管理者である隠岐汽船株式会社との連携や協議をはじめ、関係機関と調整を図りながら、安全・安心は元より、高い就航率の維持、顧客サービスの向上に取り組み、隠岐圏域の振興に不可欠な隠岐航路の維持向上に取り組ま



レインボープラザ事業

指定管理施設

であるレインボープラザについては、令和2年度に駐車場増設及び2階共用部の改修工事を予定しており、利用者の満足度向上に取り組みます。また、指定管理者である株式会社隠岐商事との連携や協議をはじめ、関係機関と調整を図りながら、島民に選ばれる魅力ある施設運営に取り組めます。



知的障がい者支援施設「仁万の里」事業

令和2年度は、サービス棟トイレ改修工事を行い、利用者の生活環境の改善に取り組めます。福祉職員が不足している中、特に入所支援において、支援が十分ではない状況にあることから、福祉人材確保対策を講じるよう、指定管理者である社会福祉法人博愛及び関係機関と連携を深め、引き続き隠岐圏域の障がい者福祉の中核施設としての機能・体制の維持、利用者へのより良いサービスの



提供や保護者の思いを大切にし、効率的かつ効果的な運営と施設づくりを進めます。

介護保険事業

介護保険制度は、介護保険サービス基盤の充実とともに、介護サービスの利用が急速に増加し、介護が必要な高齢者の生活の支えとして定着してきましたが、隠岐圏域では、高齢者人口は令和2年度にピークを迎えるとともに、後期高齢者人口についても緩やかに増加を続ける予測となっています。

一方、担い手となる生産年齢人口は減少することが見込まれるため、限られた社会資源の活用を創意工夫し、多様なサービス提供体制を構築することが必要となっています。

また、団塊の世代が75歳以上となる2025年に向け、更にはその先のいわゆる団塊ジュニア世代が65歳以上となる2040年を見据えて、健康寿命の延伸を目的に、介護予防・健康づくりの推進を強化するため、隠岐4町村及び福祉事業所等と連携のもと、介護予防事業を積極的に推進し、要介護状態の軽減や重度化防止を図るとともに、担い手不足の課題を乗り越えるための地域による互助等によるサービスの充実・拡大が重要となっています。

令和2年度は、第8期介護保険事業計画策定年度となるため、現状と課題を踏まえ、隠岐4町村の方針及び住民ニーズ等を十分に反映した次期介



護保険事業計画を策定します。

そして、令和元年度より取り組んでいる福祉職員等人材確保対策事業については、福祉人材養成校や関係機関との連携により、福祉ガイダンス等を通じた地元中高生へのアプローチや各種研修事業の充実を図り、併せて効果の高いジョブフェアなどの企画や、情報発信の拡充などの取り組みを推進し、島内外からの人材確保に努めます。

また、介護給付の適正化に努め、保険料の収納については、全庁での取り組みを継続し、皆で支え合う介護保険制度の基本理念に沿って、より公平性を維持するために収納率の向上に努めます。

病院事業

病院事業については、「島根県地域医療構想」及び、病院ごとに策定した「新公立病院改革プラン」を基に、安全・安心の医療提供体制の確立に取り組みます。

また、医師・医療技術者等確保対策については、島根県は元より、大学等との円滑な連携体制の維持充実に努める傍ら、隠岐郡出身関係者等との連携や情報収集を深め、独自の招聘対策を継続して取り組みます。

精神科医療提供体制については、盤石とはいえないため、引き続き関係機関及び隠岐4町村と連携し、精神科医療提供体制の強化に向けた取り組みを進めます。



【隠岐島前病院事業】

令和2年度の診療体制については、常勤医師7名と非常勤医師による8診療科の維持に努め、後期研修医師4名の研修受け入れを実施することで、常勤医師の業務軽減を図ります。

入院機能については、現在24床ある療養病棟の内訳を、令和元年12月より、医療型16床、介護型8床に変更し、地域の医療需要に対応した医療提供体制の充実を図るとともに、入院単価の高い医療型の増床により、収益の増収による経営の安定化に繋がっていきます。

医療スタッフについては、看護師5名を採用しましたが、今後も産休・育休や定年退職などが見込まれており、看護助手や調理員も不足している状況のため、引き続き全国に向けた情報発信や院内及び院外研修等による人材育成に取り組み、島前地域の中枢病院としての役割を果たしていきます。

【隠岐病院事業】

令和2年度の診療体制については、島根県、大学等の支援をいただき、16診療科の維持に努めます。医療スタッフについては、依然として確保困難な状況が続いていますが、長年の課題であった薬剤師について、3名体制を確保できました。一方で、看護師、臨床検査技師など確保できない職種もあることから、更に組織一丸となって人材確保及び人材育成に取り組みとともに、関係機関等の協力を仰ぎながら、医療提供体制の確保に努めます。

病院経営については、厳しい経営状況の中、令和元年度から経営改革コンサルタント委託業務を導入し、経営改革計画を策定しており、今後は計画の確実な実行に向けて取り組みます。

令和2年度は診療報酬改定の年であり、医師の働き方改革の推進を強化する年でもあることから、診療報酬改定等の内容を踏まえ、タスクシフト（業務移管）、タスクシェアリング（業務共同化）等により、効率的な業務の推進、働きやすい職場環境等を構築し、この島に住む、安心の医療の提供に向け、職員一丸となって各種取り組みを進めます。

消防事業

近年は、台風やその影響による集中豪雨等、大規模な被害を及ぼす自然災害が立て続けに発生し、多くの尊い人命、貴重な財産が失われていることから、消防が果たすべき役割は益々重要であると考えます。特に被災地支援のために出動する緊急消防救助隊の技術の向上及び装備の充実は重要課題として取り組みます。

住宅防火対策、防火安全対策を推進し、火災予防対策の推進に努め、島民の安全・安心の生活を確保すべく、消防団、自主防災組織等の関係機関と連携しながら、防災力を向上させ、島民の期待と信頼に応えられる人材育成を推進し、職員一人ひとりの資質向上に取り組みます。

また、隠岐島消防署島前分署及び海士出張所の老朽化に伴う庁舎整備については、隠岐4町村等と十分な協議を進めます。



令和2年度

隠岐広域連合当初予算の概要

令和2年度の隠岐広域連合一般会計、介護保険事業特別会計、隠岐島前病院事業特別会計、隠岐病院事業特別会計、消防事業特別会計の予算概要をお知らせします。

隠岐広域連合の令和2年度歳出予算総額は、89億4,465万円です。前年度比5,643万円の増となっており、消防事業特別会計における事業費（消防ポンプ自動車購入費）の増が主な要因です。

89億4,465万円の使い道

令和2年度 隠岐広域連合各会計の歳出予算

■一般会計

| | | |
|-----|-----------|-------------|
| 議会費 | 234万円 | 議員報酬、議会運営費等 |
| 総務費 | 4億22万円 | 人件費、指定管理料等 |
| 民生費 | 4,840万円 | 介護保険事業繰出金 |
| 衛生費 | 180万円 | 救急医療対策事業費 |
| 公債費 | 2,982万円 | 地方債償還金 |
| 予備費 | 30万円 | 予備費 |
| 合計 | 4億8,288万円 | |

■介護保険事業特別会計

| | | |
|---------|------------|---------------|
| 総務費 | 1億802万円 | 人件費、介護認定審査会費等 |
| 保険給付費 | 30億3,294万円 | 介護サービス給付費 |
| 地域支援事業費 | 2億2,359万円 | 介護予防事業費等 |
| 基金積立金 | 2万円 | 介護給付費準備基金積立金等 |
| 諸支出金 | 104万円 | 国県返納金、保険料還付金 |
| 特別対策事業費 | 10万円 | 利用料減免事業費 |
| 合計 | 33億6,571万円 | |

■隠岐島前病院事業特別会計

| | | |
|-----------|------------|----------|
| 医業費用(3条) | 8億8,678万円 | 人件費・材料費等 |
| 医業外費用(3条) | 1,687万円 | 企業債利息等 |
| 建設改良費 | 1億673万円 | 医療機器購入費等 |
| 企業債償還金 | 5,053万円 | 地方債償還金 |
| 投資 | 301万円 | 修学資金貸付金 |
| 合計 | 10億6,392万円 | |

■隠岐病院事業特別会計

| | | |
|-----------|------------|----------|
| 医業費用(3条) | 30億8,130万円 | 人件費・材料費等 |
| 医業外費用(3条) | 7,628万円 | 企業債利息等 |
| 建設改良費 | 5,927万円 | 医療機器購入費等 |
| 企業債償還金 | 1億73万円 | 地方債償還金 |
| 投資 | 1,720万円 | 修学資金貸付金 |
| 合計 | 33億3,478万円 | |

■消防事業特別会計

| | | |
|-----|-----------|------------|
| 総務費 | 6億4,436万円 | 人件費、機器保守料等 |
| 事業費 | 5,300万円 | 車輛更新費 |
| 合計 | 6億9,736万円 | |

病院事業

隠岐病院、隠岐島前病院の二つの病院を合わせた病院事業の歳入総額は42億4,349万円で、入院収益と外来収益を合わせた医業収益が26億5,443万円（62.6%）、構成団体負担金が11億9,693万円（28.2%）となっています。

構成団体負担金の内訳は、島根県が1億9,345万円、隠岐の島町が6億9,692万円、海士町が1,904万円、西ノ島町が2億7,781万円、知夫村が971万円となっています。

歳出総額は、43億9,870万円で、医師、看護師などの給与費が24億5,189万円（55.7%）、薬品・給食材料費等の材料費が、6億3,167万円（14.4%）です。その他の医業費用としては医療機器の点検保守料等の経費が8億8,451万円（20.1%）となっています。また、建設改良費は1億6,600万円（3.8%）となっており、主なものとして下記の設備等を予定しています。

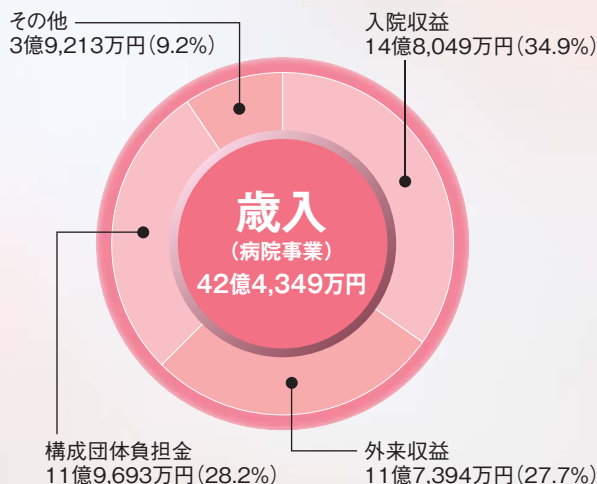
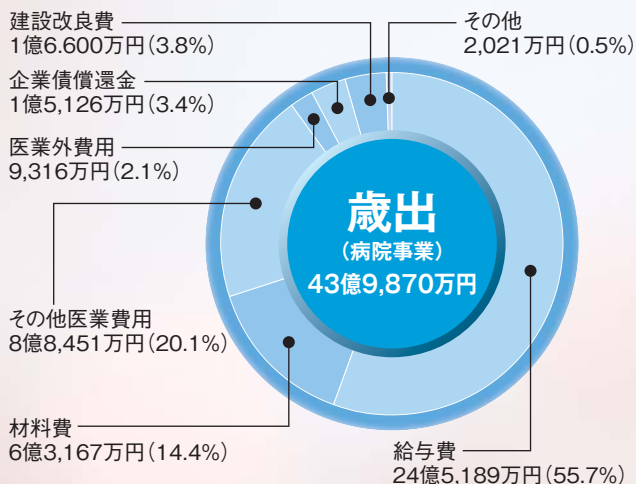
（隠岐病院）

- ・ X線管装置
- ・ 汎用超音波画像診断装置
- ・ 多用途透析用監視装置
- ・ 電動ベッド

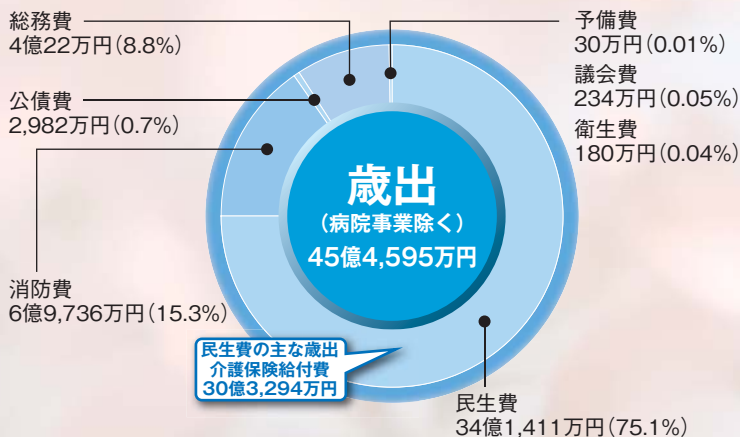
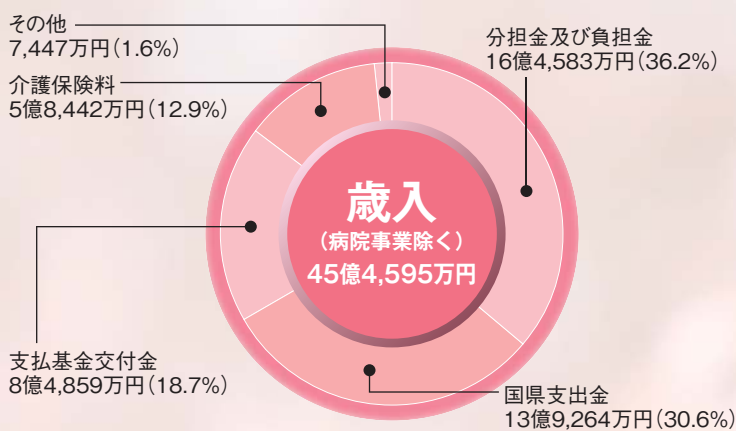
（隠岐島前病院）

- ・ 超音波診断装置
- ・ 人工呼吸器
- ・ 視野検査機器
- ・ 体重計付き車イス

歳入から歳出を差し引くと1億5,521万円の赤字となりますが、現金支出を伴わない支出（減価償却費・資産減耗費・繰延勘定償却等）を除くと収支の均衡している予算となっています。



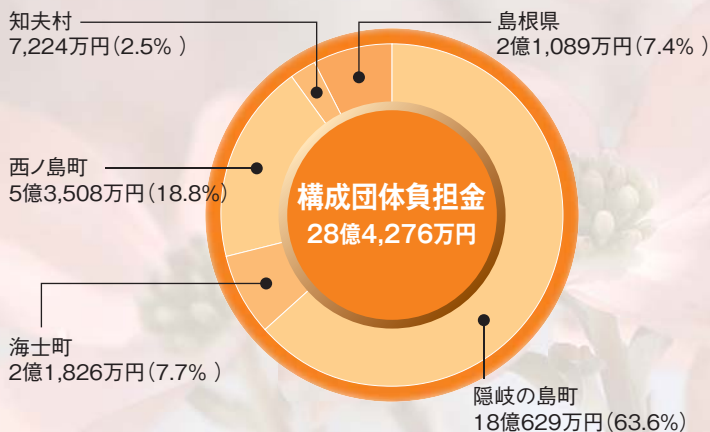
病院事業以外の事業



病院事業以外の歳入総額は、45億4,595万円で、その内訳として、①鳥根県及び4町村からの負担金、②介護保険の給付に係る財源となる介護保険料・支払基金交付金・国県支出金、③その他に分けられ、金額の内訳は左図のとおりです。

また、歳出の内訳として、①民生費（介護保険給付費・介護保険課職員人件費・地域支援事業費等）、②公債費（広域連合で仁万の里施設整備の際に借入をしたお金の返済費用）、③総務費（総務課職員及び仁万の里への派遣職員の人件費、超高速船指定管理料等）、④議会費（隠岐広域連合議会の運営費等に係る経費）、⑤衛生費（在宅当番医制に係る委託料）からなり、金額の内訳は左図のとおりです。

構成団体負担金



構成団体負担金は、隠岐広域連合の構成団体である鳥根県及び隠岐4町村からの負担金で、28億4,276万円となっています。

これは、事業ごとに人口、対象者数、利用率、交付税算入額等を基に負担割合を定め算定しています。前年度に比べて4,369万円の増額となっていますが、これは、消防事業特別会計の事業費の増が主な要因です。

隠岐広域連合行政機構・職員配置を紹介します

広域連合長：池田高世偉（隠岐の島町長）

令和2年5月現在

副広域連合長：大江和彦（海士町長） 升谷 健（西ノ島町長） 平木伴佳（知夫村長）
西村秀樹（隠岐支庁長） 川崎康久（常勤）

| 事務局 | | | | | （ ）は兼務 |
|-----------------------------|-----------------|-----------------------|--------|--------------------------|--------|
| 事務局長：野津信吾 | | | | | |
| 課名 | 所属長 | 係名 | 係長 | 係員 | |
| 出納室(議会事務局) ☎08512-6-9150 | 藤野則子 (会計管理者) | | | 高井美雪 | |
| 総務課 ☎08512-6-9150 | 和田哲也 | 総務係 | 西村洋一 | 田中里沙 | |
| | | 企画財政係 | (和田哲也) | 木村靖志 村上 翔 | |
| | | 隠岐町村会 (島根県離島振興協議会) | | (高井美雪) | |
| (福)博愛へ派遣 | | | | 安井 敏 渡辺厚子 赤沼百合子 野津恵子 | |
| 介護保険課 ☎08512-6-9151 | 藤野 実 | 介護保険係 | 山崎一美 | 速水裕子 井奥秀敏 浅生 偉 安井里佳 小中 凌 | |

| 隠岐病院 ☎08512-2-1356 | | | | | 〔 〕は任期付 〈 〉は再任用 ()は兼務 | | |
|--|--------------------------------------|--------------|---|--------------------------|-------------------------|------------------------------|--|
| 院長：長谷川明広 名誉院長：小出博己 総括副院長：松尾 進 副院長：有田茂夫 「齋藤英典」【事務部門】 | | | | | | | |
| 部署名 | 所属長 | 係名 | 責任者 | 係員 | | | |
| 医療安全管理室 (感染対策部門含む) | (松尾進) | 医療安全管理者 | (福本直美) | 長谷川喜映子 | | | |
| | | 医療部門 | (助永親彦) | | | | |
| | | 感染部門 | (小田川誠治) | | | | |
| | | 医療機器部門 | (西岡博志) | | | | |
| | | 医薬品部門 | (増谷秀樹) | | | | |
| 部署名 | 所属長 | 科名 | 所属長 | 科名 | 部長 | 医長・医員 | |
| 診療部 | 部長 加藤一朗 副診療部長 助永親彦 小田川誠治 | 総合内科 | 部長 (小田川誠治) 副診療部長 宇野吾一 | 内科 | (小田川誠治) (宇野吾一) | 宋本暁承 角 芽美 小川将也 小川敦子 | |
| | | | | 神経内科 | (小出博己) | | |
| | | | | 腎臓内科 | (小田川誠治) | (小出博己)(加藤一朗) (助永親彦)(内科医師) | |
| | | | | 小児科 | | 森山あいさ | |
| | | 精神神経科 | | (有田茂夫) | | | |
| | | 外科 | | (松尾 進) | | | |
| | | 整形外科 | | 田中孝明 | 松本亮紀 | | |
| | | 産婦人科 | | (加藤一朗) | (長谷川明広) | | |
| | | 眼科 | | | 田中智章 | | |
| | | 耳鼻咽喉科 | | | (島根大学医学部附属病院からパート診療) | | |
| | | 泌尿器科 | | | (島根大学医学部附属病院からパート診療) | | |
| | | 皮膚科 | | | (鳥取大学医学部附属病院からパート診療) | | |
| | | 歯科口腔外科 | | 金子一朗 | 高橋尊史 | | |
| | | 救急科 | | (助永親彦) | (加藤一朗)(小田川誠治)(小川将也)若林美帆 | | |
| | | 麻酔科 | | (助永親彦) | | | |
| リハビリテーション科 | | | (田中孝明)(松本亮紀)(小出博己) (長谷川明広)(加藤一朗)(内科医師) | | | | |
| 部署名 | 所属長 | 科名 | 科長 | 係員 []は副科長 | | | |
| 医療技術部 | 部長 増谷秀樹 次長 齋藤 靖 | 薬剤科 | (増谷秀樹) | 池田枝里子 木瀬 歩 | | | |
| | | 放射線技術科 | (齋藤 靖) | 池田和也 坂田匡弘 磯辺直哉 原田大輝 齋藤優衣 | | | |
| | | 検査技術科 | 赤田宏行 | (齋藤 靖) 藤野利恵 泉 恵 橋本詩乃 | | | |
| | | リハビリテーション技術科 | (齋藤 靖) | [高村知秀] 中尾栄治 横地 悠 奥地幹奈 | | | |
| | | | | 小川 勝 八原未来 山根由依 | | | |
| | | 臨床工学科 | (増谷秀樹) | [西岡博志] 松田章利 吾郷啓介 | | | |
| | | 栄養管理科 | (増谷秀樹) | 高梨史菜 | | | |
| 歯科技術科 | (増谷秀樹) | 村上春代 | | | | | |

| 部署名 | 所属長 | 科名 | 師長 | 係員 []は副師長 | | |
|------------------------|---|----------------------|--------|---|------|----------------------------|
| 看護部 | 部長 崎 美樹 次長 河田真紀 福本直美 | 外来看護科 | 横地明子 | [八幡弥生] [松林かおる] 杉原幸子 藤田泰代 三橋志穂 (福浦祐子) 高雄由香 (深瀬芳枝) | | |
| | | 手術室・透析室看護科 | (河田真紀) | [村上 聡] 櫻井鈴代 岩水 潤 樋口亜沙美 [青砥優子] 岡島かおり 山根智絵 小村恭乃 | | |
| | | 三階東病棟看護科 | 藤谷花美 | [野津直美] [村上由美子] 山西優子 齋賀京子 恵 智美 西田悦規 永海陽子 吉田智英 中上久美子 深瀬静枝 山本美枝子 | | |
| | | 三階西病棟看護科 (助産科含む) | 高村浩美 | [石田絵美] [藤田美紀] 田中啓子 古川みね 中尾あずさ 加藤真紀子 山根千穂 森 恵 若葉志保 松本和美 宇野えり 山根 妙 坂口恵子 平田弘美 磯見春佳 黒崎典子 坂根清美 村上真琴 塩尾亜寿紗 磯辺未来 増原 葵 濱田奈々子 木田麻里恵 【助産科】 (高村浩美) (田中啓子) (古川みね) (加藤真紀子) (中尾あずさ) (山根千穂) (森 恵) (若葉志保) | | |
| | | 四階病棟看護科 | 野津美和 | [田尻友子] [村上智恵子] 芹田久美子 澤尾直美 堤 典子 河瀬幸子 黒崎あい 石橋清美 松林 優 石井百理 開発美紀 村上雅美 平田めぐみ 池田麻衣 西 智美 原いずみ 早川由佳 重柄奈々重 小村繭子 池田未希 佐々木沙織 石川文香 濱田雄馬 田中めぐみ 大庭史紘 小村 奨 野津里穂 萬 百香 平木 唯 池田早希 | | |
| | | 事務部 事務部長：齋賀光成 ()は兼務 | | | | |
| | | 部署名 | 所属長 | 係名 | 係長 | 係員 |
| | | 総務課 ☎08512-3-1811 | (齋賀光成) | 総務係 | 上野俊之 | 村上英子 杉浦翔子 門脇淳平 増本悠磨 |
| | | 経営課 ☎08512-3-1811 | 原 幸一 | 経営業務係 | 中村 一 | 横地正一郎 野津 晶 野津雅人 藤野輝男 |
| | | 医事課 ☎08512-3-1622 | 山崎 章 | 医事係 | 石田辰也 | 川畑富美子 岡田早兄子 佐々木朋哉 (長谷川喜映子) |
| | | 地域連携部 ()は兼務 | | | | |
| | | 部署名 | 所属長 | 係名 | 室長補佐 | 係員 |
| 地域連携室 ☎08512-3-1770 | (加藤一朗) | 地域連携係 | 山下幸代 | 松浦豊多 (横地明子) 福浦祐子 米澤英里子 齋藤拓也 金阪幸之 | | |
| 島の医療人育成センター ()は兼務 | | | | | | |
| 部署名 | 所属長 | 係名 | 係長 | 係員 | | |
| 島の医療人 育成センター | センター長 (加藤一朗) 副センター長 (助永親彦) (崎 美樹) (増谷秀樹) | 島の医療人 育成センター | (上野俊之) | (増本悠磨) | | |

隠岐島前病院 ☎08514-7-8211

院長：白石吉彦 ()は兼務 ●会計年度任用職員

| 部署名 | 所属長 | 科名 | 科長 | 係員 |
|-----------------------|--------|--------------------|----------------------|--|
| 医療安全管理室 (感染対策部門含む) | (白石吉彦) | 医療安全管理者 | (濱田拓史) | |
| | | 院内感染管理者 | (白野明子) | |
| 診療部 | (白石吉彦) | 内科 | (白石吉彦) | 黒谷一志 福田聡司 福田瑤子 簡野泰光 (福島俊太郎) 木田川幸紀 (黒谷一志) (福田聡司) (福田瑤子) (簡野泰光) (木田川幸紀) (福島俊太郎) (福田聡司) (木田川幸紀) (福田瑤子) |
| | | 外科 | | |
| | | 小児科 | | |
| | | 耳鼻咽喉科 | | 島根大学医学部附属病院から非常勤医師 |
| | | 整形外科 | | 松江赤十字病院と島根大学医学部附属病院から非常勤医師 |
| | | 産婦人科 | | 隠岐病院と島根大学医学部附属病院から非常勤医師 |
| | | 精神科 | | 非常勤医師 |
| | 眼科 | 鳥取大学医学部附属病院から非常勤医師 | | |
| | 派遣 | 知夫診療所 | 福島俊太郎 (簡野泰光) (木田川幸紀) | |
| | 派遣 | 浦郷診療所 | 福田聡司 (黒谷一志) | |

「 」は海士町からの派遣職員 ()は兼務 ●会計年度任用職員

| 部署名 | 所属長 | 科名 | | 係員 |
|------------------------------------|--------|--------------|---------|--|
| 医療技術部 | (白石吉彦) | 薬剤科 | | 嶋崎裕子 |
| | | 検査科 | | 白野明子 |
| | | リハビリテーション技術科 | | 濱田拓史 向原翔子 藤原 翼 間 康一 畑中聡志 「福田裕子」●伊藤光輝「中川真史」 |
| | | 栄養科 | | 杉山晴美 高木絢加 志茂結花 ●藤井礼子 ●宇野絹代 |
| | | 放射線技術科 | | 非常勤技師 |
| 部署名 | 所属長 | 科名 | 主任 | 係員 |
| 看護部 | 家中ふみ代 | 一般病棟看護科 | 島本小百合 | 三角琴江 赤澤あかね 奥本良美 多賀 瞳 安達周子 北条 綾 滝下雅美 門野千尋 島本由希子 板橋奈津子 佐藤江里子 高橋ルミコ ●長島真純 ●前川久美子 ●栗林博美 (上原 彩)(赤澤啓吾)(原 智美)(常盤比呂子)(山口庸子) (坂田尚子)●吉田文恵●小島一二美●福岡さおり●長府 幸 ●濱田美恵子 ●宇野 遥 |
| | | | 療養病棟看護科 | 徳若聡子 |
| | | 外来看護科 | (徳若聡子) | 上原 彩 赤澤啓吾 原 智美 常盤比呂子 山口庸子 坂田尚子 佐藤優子 平木マリ子 ●梶谷千鶴 ●桶谷結衣 ●宮本圭子 |
| | | 訪問看護科 | (徳若聡子) | (赤澤啓吾)(原 智美)(常盤比呂子) |
| 事務部 | | | | |
| 事務部長代理：中尾清司 「 」は西ノ島町からの派遣職員 ()は兼務 | | | | |
| 部署名 | 所属長 | 係名 | 係長 | 係員 |
| 総務課 | (中尾清司) | 総務係 | 「山根充大」 | 山根久美子 倉上朱莉 ●木村祐子 ●淀川義浩 |
| | | 財務係 | (中尾清司) | |
| 医事課 | (中尾清司) | 医事係 | 小島泰子 | 永瀬 進 ●澤谷真由美 ●小前幸代 ●竹山ひとみ ●岩崎美夏 ●三島由佳 ●三島明香 ●萬田朋世 ●伊藤佳代子 |

【隠岐島前病院に勤務する職員は、島前町村組合からの派遣職員】

消防本部・隠岐島消防署

()は兼務

| 課名・部署名 | 所属長 | 係名 | 係長・副所長 | 係員 |
|-------------------------|--------|--------|--------|--|
| 消防本部 | | | | |
| 消 防 長：久永吉人 消防次長：藤田正峯 | | | | |
| 総務課 ☎08512-3-0119 | 田中井和幸 | 経理係 | 田中 勤 | 吉塚勇氣 |
| | | 庶務係 | 重栖八重美 | |
| 島根県防災航空隊派遣 | | | | 佐々木啓介 |
| 初任教育 | | | | 石橋脩斗 中上栞織 藤田大翔 |
| 予防課 ☎08512-2-2307 | 井澤 聡 | 予防係 | 齊藤義幸 | 戸田正郎 |
| | | 危険物係 | 田黒大輔 | |
| 警防課 ☎08512-2-2300 | 井上定彦 | 警防係 | 若林隆造 | |
| | | 救急救助係 | 福浦圭一 | |
| 通信指令室 | (井上定彦) | 通信指令室係 | | 吉田輝哉 |
| 隠岐島消防署 | | | | |
| 本署 ☎08512-3-0119 | 黒澤 聡 | 第一係 | 永海克徳 | 是津秀樹 佐竹真人 角崎将仁 的地大輔 吉田亮一 高宮 涉 藤野達矢 升田大貴 伊藤浩志 藤野史弥 大野 達 |
| | | | | 第二係 |
| 島前分署 ☎08514-6-1119 | 安藤宏伸 | 第一係 | 間瀬純次 | 駒月 誠 三角和成 安部一徳 石橋一輝 |
| | | 第二係 | 澤田敏夫 | 柳谷幸雄 福田浩一 黒澤竜斗 齋藤朝日 |
| 海士出張所 ☎08514-2-1119 | 佐々木肇 | 第一係 | 中上弘樹 | 八幡 航 堀川遼太郎 石川大志 |
| | | 第二係 | 矢谷弘明 | 西藤慎吾 坂本雄太 笠置健太郎 |
| 知夫出張所 ☎08514-8-2119 | 増本 勝 | 第一係 | 堂下友見 | 恩田祐也 原田敬宏 |
| | | 第二係 | 梶谷軍次 | 牧野泰志 竹本一生 |

隠岐広域連合 新規採用職員紹介

令和2年4月1日に採用となった職員をご紹介します。



たかはし たけふみ
高橋 尊史
隠岐病院 歯科口腔外科医師
(五箇・都万歯科診療所)



わかばやし みほ
若林 美帆
隠岐病院 救急科医師



もり めぐみ
森 恵
隠岐病院 助産師



たかお ゆか
高雄 由香
隠岐病院 看護師



ひらき ゆい
平木 唯
隠岐病院 看護師



いけだ さき
池田 早希
隠岐病院 看護師



いけだ えりこ
池田 枝里子
隠岐病院 薬剤師



ますもと ゆうま
増本 悠磨
隠岐病院 総務課事務員



きだかわ ゆきのり
木田川 幸紀
隠岐島前病院 内科医師



ふくしま しゅんたろう
福島 俊太郎
隠岐島前病院 内科医師



いしばし しゅうと
石橋 脩斗
消防本部 消防士



ふじた ひろと
藤田 大翔
消防本部 消防士



なかがみ しおり
中上 葉織
消防本部 消防士



やすい りか
安井 里佳
事務局 介護保険課事務員



隠岐広域連合職員退職者一覧

令和2年3月31日付け

【隠岐病院】

徳山由美子 主幹看護師

倉敷 佑人 歯科口腔外科医長

邊田 祥子 保健師

福浦 広末 主査看護師

山口千恵子 看護師

牧野 七海 看護師

宇野 俊洋 総務課庶務係長

大西 千鶴 総務課業務係主幹

【消防本部】

河内 洋 予防課長

安部 力 警防課長

【事務局】

福島 康利 出納室長

赤沼 靖 事務局付課長
(仁万の里)



議 会 報 告

令和元年第1回隠岐広域連合議会 臨時会

令和元年12月23日に隠岐広域連合議場において開催され、次の議案を上程し、原案のとおり全会一致で可決されました。

承認案件（1件）

隠岐航路フェリーおきの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の専決処分について
令和元年10月1日からの消費増税に伴い、フェリーおきに係る利用料金について、基準額を見直す必要が生じたため改正を行いました。

指定管理者の指定（1件）

隠岐広域連合の施設の指定管理者の指定について（隠岐航路フェリーおき及び超高速船）
隠岐航路フェリーおき及び超高速船の指定管理者に隠岐汽船株式会社が指定されました。
指定管理期間：令和2年4月1日～令和6年3月31日（4年間）

条例の一部改正（3件）

一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例

一般職の任期付職員の給料表について、改正後の「一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する法律」を参考に、所要の改正を行いました。

職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

職員の給料表、期末・勤勉手当の支給割合及び住居手当について、国の「一般職の職員の給与に関する法律等の一部を改正する法律」を参考に、所要の改正を行いました。

隠岐広域連合会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

会計年度任用職員の給料表について、国の「一般職の職員の給与に関する法律等の一部を改正する法律」を参考に、所要の改正を行いました。

令和元年度12月補正予算

| | 補正前予算額 | 補正額 | 補正後予算額 |
|------------|------------|-------|------------|
| 一般会計 | 4億6,706万円 | 44万円 | 4億6,750万円 |
| 介護保険事業特別会計 | 33億9,338万円 | 17万円 | 33億9,355万円 |
| 隠岐病院事業特別会計 | 33億9,905万円 | 648万円 | 34億553万円 |
| 消防事業特別会計 | 6億4,323万円 | 422万円 | 6億4,745万円 |

○主な内容は、各会計とも国の給与改定等に伴う人件費の増額。

令和2年第1回隠岐広域連合議会 定例会

令和2年2月10日に隠岐広域連合議場において開催され、次の議案を上程し、原案のとおり全会一致で可決されました。

条例の一部改正（5件）

隠岐航路維持振興基金の設置、管理及び処分に関する条例

フェリー「おき」に係る指定管理納付金制度の導入に伴い、納付金の使途を隠岐航路の維持振興に係る経費に充てるため、基金を設置しました。

職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

隠岐病院医師の管理職手当の対象となる医師の職や支給区分を見直し、所要の改正を行いました。

職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例

隠岐病院の一定の医療行為に対応できる特定看護師、診療看護師について、特定行為手当を創設し、所要の改正を行いました。

隠岐広域連合立隠岐病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例

隠岐病院の経営改革計画により事務部を再編するため、所要の改正を行いました。

隠岐広域連合介護保険条例の一部を改正する条例

介護保険法施行令が改正されることに伴い、消費税による公費を投入して、低所得者の保険料を更に軽減強化する改正を行いました。

隠岐広域連合広域計画の策定について

第4次隠岐広域連合広域計画を策定しました。
計画期間：令和2年4月1日～令和7年3月31日（5年間）

令和元年度2月補正予算

| | 補正前予算額 | 補正額 | 補正後予算額 |
|--------------|------------|-----------|------------|
| 一般会計 | 4億6,750万円 | △346万円 | 4億6,404万円 |
| 介護保険事業特別会計 | 33億9,355万円 | △646万円 | 33億8,709万円 |
| 隠岐島前病院事業特別会計 | 10億7,193万円 | 2,633万円 | 10億9,826万円 |
| 隠岐病院事業特別会計 | 34億553万円 | 2億3,981万円 | 36億4,534万円 |
| 消防事業特別会計 | 6億4,745万円 | 833万円 | 6億5,578万円 |

○主な内容は、以下のとおりです。

一般会計

決算見込に伴う不用額の減額補正。

介護保険事業特別会計

決算見込に伴う不用額の減額補正。

隠岐島前病院事業特別会計

決算見込に伴う不用額の減額及び平成30年度決算による特別損失の増額補正。

隠岐病院事業特別会計

材料費、経費及び平成30年度決算による特別損失の増額補正。

消防事業特別会計

決算見込に伴う職員手当等及び負担金補助及び交付金の増額補正。

令和2年度当初予算

| | 本年度予算額 | 前年度予算額 | 比較 |
|--------------|------------|------------|----------|
| 一般会計 | 4億8,288万円 | 4億4,645万円 | 3,643万円 |
| 介護保険事業特別会計 | 33億6,571万円 | 33億2,756万円 | 3,815万円 |
| 隠岐島前病院事業特別会計 | 10億6,392万円 | 10億7,193万円 | △801万円 |
| 隠岐病院事業特別会計 | 33億3,478万円 | 34億235万円 | △6,757万円 |
| 消防事業特別会計 | 6億9,736万円 | 6億3,993万円 | 5,743万円 |

○主な内容は、3P「令和2年度隠岐広域連合予算の概要」に記載しています。

一般質問

○村上三三郎議員 「全世帯型社会保障制度改革の影響について」

令和2年1月22日付けの新聞で、政府の「全世代型社会保障検討会議」の中間報告が公表されたが、その中で、医療の分野において、後期高齢者の自己負担割合の在り方について、一定程度所得のある人は2割に引き上げられることなどが明記されている。政府案は未確定ではあるが、次の点について質問する。

- ①隠岐圏域内の75歳以上の町村別の高齢者数。
- ②その内で現在入院中や介護保険を利用している人数。
- ③現在の医療費負担割合別の人数。
- ④負担割合が上がる人数と負担軽減措置の実施予定の有無。

○池田広域連合長

- ①令和元年12月末現在、隠岐4町村全体で4,374人、町村別では、海士町537人、西ノ島町691人、知夫村159人、隠岐の島町2,987人となっている。
- ②令和元年12月末現在、隠岐島前病院及び隠岐病院に入院中の後期高齢者数は、隠岐4町村全体で73人、町村別では、海士町5人、西ノ島町11人、知夫村1人、隠岐の島町56人となっている。介護保険の利用者数の把握は困難となっている。
- ③令和元年12月末現在、隠岐4町村全体で4,374人の後期高齢者の内、医療費が1割負担の人は4,264人、3割負担の人は110人で、3割負担の人の比率は0.25%となっている。
- ④政府は、「全世代型社会保障検討会議」の最終報告を本年6月頃までにまとめるとしており、今後も国等の動向を注視し、制度の理解や情報収集に努め、島民が豊かで安心して暮らせる地域づくりを目指して取り組む考えである。

○小島正春議員 「フェリーのレストルーム改造について」

- ①1月から2月の時期は、レインボージェットは休航で、フェリーは2艘体制になり、通常より乗船客が多くなる。そんな中、特別2等客室も一杯になり、レストルームの椅子に座ったり、空いたスペースにゴザを敷いて横になっている人もいます。まず、隠岐広域連合の所有であるフェリー「おき」だけでも、レストルームを絨毯敷きに改造することで有効活用が図られ、乗船客の利便性向上と満足度の上昇も図られるのではないかと。連合長の見解は如何か。

○池田広域連合長

- ①冬場は島民利用が60%以上を占めるため、指摘内容も理解できるが、一方で春から秋にかけては観光客を中心とした利用客やビジネス客はテーブルで仕事をしたり、椅子に座って過ごす利用客も多く、アンケート調査においても椅子席は好評である。また、全てのスペースを絨毯に変更した場合、自動販売機への導線や避難経路の確保などの課題もあり、多種多様なニーズに応えることも重要であることから、現時点で改造することは考えていない。

暑い季節！？ 熱中症に注意しましょう！！



熱中症とは？

- 温度や湿度が高い中で、体内の水分や塩分（ナトリウムなど）のバランスが崩れ、体温の調節機能が働かなくなり、体温上昇、めまい、体のだるさ、ひどい時には、けいれんや意識の異常など、様々な障害を起こす症状のことです。
- 家の中でじっとしていても室温や湿度が高いために、体から熱が逃げにくく熱中症になる場合がありますので注意が必要です。

熱中症のシーズンと救急搬送者の内訳

- 例年、熱中症の発症者数がピークを迎えるのは7月から8月からですが、**発症者数が増え始めるのは5月から**です。平均気温が20℃を超え、体がまだ気温や湿度の変化に慣れていないこの時季、熱中症への警戒をおろそかにしていると、**気付かないうちに熱中症を発症してしまうおそれ**があります。
- 消防庁による統計では、毎年約4万人以上の方が救急搬送されており、**年代別では高齢者が約5割**を占め、**搬送者の内、約4割の方は入院が必要**でした。また、**約4割の方の事例が住居で発生**しています。
- 熱中症による救急搬送者増加の要因としては、気温や湿度の上昇が関係しているため、**特に梅雨明け前後の暑さには最も注意が必要**です！

熱中症予防のポイント

- 部屋の温度をこまめにチェック！
- 室温28℃を目安にエアコンや扇風機を上手に使いましょう！
- のどが渴かなくてもこまめに水分補給！
- 外出の際は体を締めつけない涼しい服装で、日よけ対策も！
- 無理をせず、適度に休憩を！
- 日頃から栄養バランスの良い食事と体力づくりを！



子供の特徴

- 体温調節機能が未熟なため、熱中症にかかりやすい
- ➔ 保護者の方は、お子さんの顔色や汗のかき方を十分に観察しましょう！
- ➔ のどの渇きに応じて水分補給や休憩を！

高齢者の特徴

- 体温を下げるための体の反応が弱くなり、自覚がないのに熱中症になる危険あり
- ➔ のどが渴かなくても水分補給を！
- ➔ 世話をする方は、普段と様子が違うと感じたら、ためらわず医療機関に受診させましょう！

熱中症の応急手当

- 涼しい場所や日陰のある場所へ移動し、衣服を緩め、安静に寝かせる
- エアコンをつける、扇風機・うちわなどで風をあて、体を冷やす
- 首の周り・脇の下・太もものつけね等、太い血管の部分冷やす
- 飲めるようであれば水分をこまめに取らせる
- ➔ 持病をお持ちの方や小さなお子さんは、かかりつけの医師とあらかじめ相談し、熱中症対策についてドバイスをもってきましょう！

